

保険金詐欺事件検挙で北海道警察に感謝状を贈呈

～偽装交通事故による連続保険金詐欺事件を検挙～

北海道損害保険防犯対策協議会(会長:加川 克仁・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 北海道地域担当 執行役員)は、保険金詐欺事件検挙の功績を称え、北海道警察北見方面本部交通課に感謝状を贈呈しました。

本件は、2017年9月～10月に小樽市内で故意に車の転落事故および追突事故を起こし、自動車保険の保険金を不正請求した保険金詐欺事件について、捜査に携わり検挙した北海道警察の関係者(※)に対し、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献があったとして感謝の意を表したものです。

(※) 北海道警察本部交通部交通捜査課(9月4日贈呈)、北海道警察本部交通部交通機動隊(9月7日贈呈)、札幌方面小樽警察署(9月12日贈呈)、北見方面本部交通課。

11月7日(火)に北海道警察北見方面本部で贈呈式を行い、北海道損害保険防犯対策協議会の長崎事務局長から、同本部交通課の佐々木課長に感謝状を贈呈しました。長崎事務局長からは、「当該事案はマスコミにも取り上げられ、保険金詐欺の抑止にも効果があったと考える。感謝状贈呈を1つの機会として、改めて警察当局との連携の重要性を確認するとともに、保険事故に関わる不正請求防止・排除に対する取組みを強化していきたい」と謝辞を述べました。

当協議会では、今後も警察等と連携しながら、保険金の不正請求防止・排除に向けて取り組んでまいります。

※北海道損害保険防犯対策協議会について

損害保険業界では、1979年から民事介入暴力団対策および不正請求対策として、関連諸機関と連携を図り健全な損害保険事業の運営を行うため、全国にこのような協議会を設けています。当協議会は1980年11月に設置され、日本損害保険協会北海道支部が事務局として運営しています。

<感謝状贈呈式の様子>

